

会報

# 明石のぼうさい

編集発行/明石防火協会(明石市消防本部予防課内)  
〒673-0044 明石市藤江924番地の8  
TEL(078)918-5272 FAX(078)918-5983  
ホームページアドレス: http://www.akashi-bouka.jp/

平成二十八年四月二十七日(水)、午後四時から明石市防災センター多目的ホールにおいて、平成二十八年度の総会が開催されました。  
総会に先立ち、永年にわたり、協会の事業推進に協力された五事業所に対して柴田会長から感謝状が贈られました。  
**(永年功労優良事業所)**  
●株式会社水田製作所  
●柏木興業株式会社  
●岸本石油販売株式会社  
●株式会社キャッスルホテル  
●医療法人社団正仁会 明石土山病院  
総会は、五十七事業所、五十九名が出席し、柴田会長のあいさつの後、泉市長



## 平成二十八年度 明石防火協会総会開催



からご祝辞をいただきました。そして、議長を会長にお願いし、議案の審議に入りました。  
議案は平成二十七年年度の事業報告及び収支決算報告、平成二十八年度の事業計画(案)及び予算(案)、役員改選(案)の五項目で、慎重審議の結果いずれも満場一致で原案どおり承認されました。  
また、平成二十八・二十九年度の役員改選についても審議し、協会長、副会長のお二人が交代されました。  
柴田会長におかれましては、六任期十二年という長い間明石防火協会を導いていただき本当にありがとうございます。  
**(新防火協会長)**  
朝比奈興産株式会社 朝比奈 秀典  
**(新副会長)**  
明石機械工業株式会社本社工場明石地区 二星 誠一



明石防火協会 会長 朝比奈 秀典

「明石の防災」  
初夏の候、明石防火協会の会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。  
明石防火協会会長を拝命いたしましたことは、伝統ある組織を担う重責を痛感いたしますと共に、大変身の引き締まる思いでございます。輝かしい歴史に恥じないよう一意専心精励いたしますので、前会長同様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。  
さて、今年四月十四日に熊本地方において巨大地震が発生いたしました。震度七が二回に加え、六強二回、六弱三回などの発生により甚大な被害を受けております。  
南海トラフ、四国沖では想像以上の大きな歪みも確認されており、南海トラフ巨大地震の発生確率はさらに高くなつていくと思われまふ。  
被災地の一日も早い復興を心より祈念いたしますとともに、本市におきましても未曾有の自然災害や、複雑多様化する災害に対して市民の安全を図り、安心できるまちづくりが必要であり、市民団体・明石市消防本部・消防団・行政機関等としっかりと連携を図りながら、準備を万端にしておくことが重要と考えています。  
終わりに会員の皆様方におかれましては、更なるご活躍とご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 会員事業所紹介



リンカーンホテル 株式会社アクティ21

私も(株)アクティ・ニジュウイチは、昭和六十一年に創業し、西明石リンカーンホテルをはじめ九州の大分県宇佐市と福岡県久留米市にて、ビジネスホテルを運営している会社です。  
最近、皆様もご存知のように外国人観光客の急増、国内におきましてもファミリーのお客様の観光やレジャーの際の利用等、ビジネスホテルへのニーズも多様化したしております。  
お越しいただきましたお客様には、快適な時間を過ごしていただけるよう日々サービスの見直しや、口コミ等のお客様の要望にお応えできるよう努力をいたします。  
そのようなサービスの向上は、企業としては当然のことではありますが、あわせて「安全」ということも十分に考慮していかねばなりません。

## 市民レスキュー講座の開催

- ①講習日時 毎月第1土曜日の午前9時30分から午後0時30分まで
  - ②会場 明石市防災センター2階視聴覚室・消防署救助訓練施設
  - ③講習対象者 地域の防災について関心があり体力に自信のある、明石市在住又は、在勤(校)者の方(中学生以上) 20名(先着順受付)
- 申込みの詳細は [明石市民レスキュー講座](#) [検索](#)

この4月には、明石市消防署様のご協力をいただき、消防訓練を実施いたしました。  
建物の一部から出火した想定に基づき、そのときに行うべき初期消火、通報、避難誘導など具体的に教えていただき、実際に消火器を使った訓練など良い経験になりました。  
今後は、自主的に定期的な訓練を行っていきたいと思います。  
この度の九州での震災の様子などを拝見し、当ホテルをご利用いただいているお客様の安全はもとより、災害時には地域の皆様との協力体制も必要だと感じております。

## 平成28年度 試験・講習会の案内

■危険物取扱者試験(他県でも開催されています。詳しくは [消防試験研究センター](#) [検索](#))

試験日	受験地	電子申請の受付期間	書面申請の受付期間	試験種類
10/2(日)	神戸・姫路・高砂等	8/7~8/19	8/10~8/22	甲種、乙種1・2・3・4・5・6類、丙種
29年2/5(日)	神戸・姫路・加古川等	11/29~12/11	12/2~12/14	

■乙種防火管理講習会(他市でも開催されています。詳しくは [日本防火・防災協会](#) [検索](#))

講習日	講習場所	定員	受付期間	実施機関・問い合わせ
29年2月頃(予定)	大久保町ゆりのき通り1-4-7 明石市立産業交流センター	180名	未定	日本防火・防災協会 ☎03-3591-7121

■甲種防火管理者新規講習(他市でも開催されています。詳しくは [日本防火・防災協会](#) [検索](#))

講習日	講習場所	定員	受付期間	実施機関・問い合わせ
9/8(木)~9/9(金)	大久保町ゆりのき通り1-4-7 明石市立産業交流センター	180名	8/4~8/14	日本防火・防災協会 ☎03-3591-7121
12/15(木)~12/16(金)			11/10~11/13	
29年2月頃(予定)			未定	



「防火協会副会長就任ごあいさつ」



明石機械工業株式会社  
一 星 誠 一

防火協会副会長を拝命いたしました二星でございます。誠に身に余る光栄に存じますが、改めて職責の重大さを痛感しているところでございます。熊本地方で発生した地震をはじめ自然災害が多数発生しております。明石市におきましても何時大災害が発生してもおかしくない状況の中、一度工場から火災が発生してしまいますと甚大な被害を及ぼすこととなります。工場・工場の部会として、さらに防火・防災意識の向上と普及を図り、防災対応能力を高めていきたいと考えております。皆様の益々のご理解、ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



三和油業株式会社  
碓 武 宏 章

防火協会副会長に就任いたしました碓武でございます。職務の重責を痛感するところではございますが、協会の副会長として、危険物部会の部長として、鋭意努力を重ねて参る所存でございます。さて、危険物部会では全国危険物安全週間に併せて、危険物事故の防止を啓発するとともに、パトロールの強化や明石市危険物防災講演会などの研修会に参加し、事業所の防災力向上に努めているところでございます。今後も危険物事故「ゼロ」を目指して取り組んで参りますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

明石特防・旅館ホテル部会  
合同視察研修



特防部会と旅館ホテル部会の合同による視察研修が平成二十八年二月十六日(火)に実施されました。今回の視察研修先は、大阪市のあべのハルカスです。普段は決して立ち入ることができないバックヤードを見学し、バイオガス設備などの環境技術や制振装置など、日本一の超高層ビルを支える建築技術や、防災、防火、環境に配慮した仕組みについて学ぶことができました。

夜間を想定した訓練を実施

「介添えは遅い 車椅子で!!」



三月四日(金)、宿泊を伴う福祉施設「カサプランカ八木」、『ふあ〜みんなの里明石』において、夜間帯における火災を想定した防火訓練指導を実施しました。職員が少ない夜間帯は死者が発生する可能性が高いため、迅速な避難活動が重要となります。今回は車椅子での迅速な搬送を行いました。避難方法はいつもどおり出火した部屋のドアを閉めて煙を部屋に閉じ込め、安全な一時避難場所へ一旦全員搬送する方法です。どちらの訓練も、負傷事故などに気を付けながらもキビキビとした動きで訓練されておりました。



自衛消防隊  
新任訓練を実施



明石市消防本部において、平成二十八年四月二十五日(月)コベルコ建機(株)大久保事業所、六月十六日(木)三菱マテリアル(株)明石製作所の新入社員を対象に自衛消防隊員として、火災・地震などの災害に円滑に対応するための研修を実施しました。午前は、心肺を蘇生する技術を習得する市民救命士講習を受講し、全員が市民救命士の資格を取得しました。午後は、職場で発生した火災に対応するため、消火器、屋内消火栓及び屋外消火栓の取扱い訓練、ホース延長訓練や負傷者を危険な場所から、安全かつ迅速に搬送するための搬送法も行いました。まる一日、厳しい訓練を真剣な面持ちで、最後までやり遂げ自衛消防隊員としての意識の向上も図れました。

「富士通春まつり 2016」の開催

平成二十八年四月十日(日)午前十時から午後三時まで、恒例の「富士通春まつり」が富士通(株)明石工場にて開催されました。明石市消防本部は「火災予防コーナー」として、住宅用火災警報器の展示コーナーで設置の促進を呼びかけ、防火協会所有の煙テントで濃煙体験コーナーを実施し、火災の恐ろしさを学んでいただきました。また、「消防車展示コーナー」や「防火衣試着コーナー」を出展して、たくさんの方に参加いただきました。

